

超音波検査士認定試験対策：基礎編 6訂版 第1刷・第2刷 第2報

この正誤表は第1刷および第2刷の書籍が対象です。
書籍の「刷」は最終ページ下部の「刷」の表示をご確認ください。

本書に誤りがありました。正しくは下記の通りです。お詫びして訂正いたします。

誤	正
---	---

p.17 問題 16 解答選択肢

× a リニア × b コンベックス × c セクタ × d ラジアル ○ e アーク	× a リニア ○ b コンベックス × c セクタ × d ラジアル × e アーク

p.35 問題 4 解説

■パルス繰返し周波数を求める $PRF = \frac{1}{t} = \frac{1}{0.2 \times 10^{-3} \text{s}} = 5 \times 10^{(4)} \text{Hz} = 5 \text{kHz}$	■パルス繰返し周波数を求める $PRF = \frac{1}{t} = \frac{1}{0.2 \times 10^{-3} \text{s}} = 5 \times 10^{(3)} \text{Hz} = 5 \text{kHz}$
--	--

p.219 漏れ電流の許容値

	B形・BF形		CF形	
	正常時	単一故障時	正常時	単一故障時
接地漏れ電流	500μA	1000μA	500μA	1000μA
接触電流	100μA	500μA	100μA	500μA
患者漏れ電流	100μA	500μA	10μA	50μA

	B形・BF形		CF形	
	正常時	単一故障時	正常時	単一故障時
接地漏れ電流	5,000μA	10,000μA	5,000μA	10,000μA
接触電流	100μA	500μA	100μA	500μA
患者漏れ電流	100μA	500μA	10μA	50μA